

「第3期丸亀市こども未来計画」策定のためのアンケート調査  
【若者（おおむね39歳までの者）】

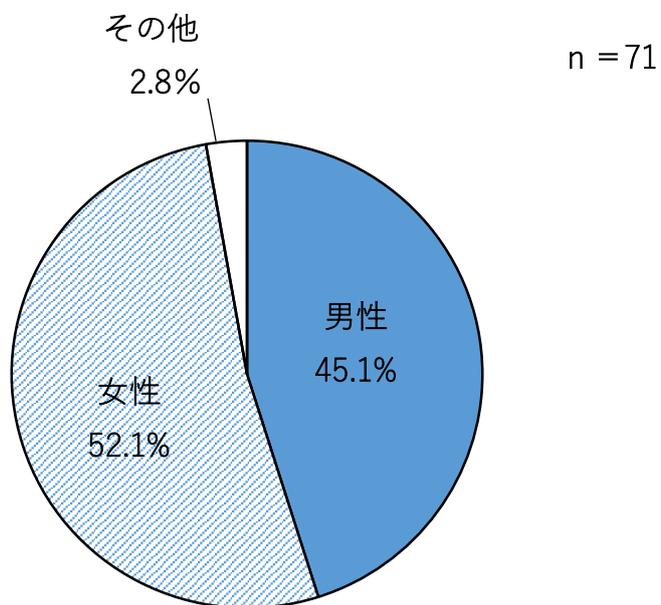
□ ■ 目 次 ■ □

問1	あなたの性別をお答えください.....	1
問2	あなたの年齢をお答えください.....	1
問3	現在、あなたと同居している方をお答えください.....	2
問4	あなたの現在の職業等をお答えください.....	2
問5	あなたの就業経験についてお答えください.....	3
問6	あなたは、結婚にどんな考えを持っていますか.....	3
問7	あなたは、子どもを育てることにどんな考えを持っていますか.....	4
問8	将来（現在）について、あなたの考えはどちらですか.....	5・6
問9	あなたは、現在、困っていることや悩んでいることがありますか.....	7
問10	あなたは、悩みや心配ごとがあった場合、だれに相談しますか.....	8
問11	あなたは自身が思い描くライフステージを送っていると感じていますか。または、 夢に向かって生活をしていますか.....	9
問12	あなたは、若者への支援について、丸亀市にどんなことに取り組んでほしいですか...	10
問13	あなたは、どんな工夫やルールがあれば、丸亀市に対して、自分の意見を伝えやすい と思いますか.....	11
問14	最後に、若者への支援についてご意見がありましたら、自由にご記入ください....	12・13



問1 あなたの性別をお答えください。(1つに〇)

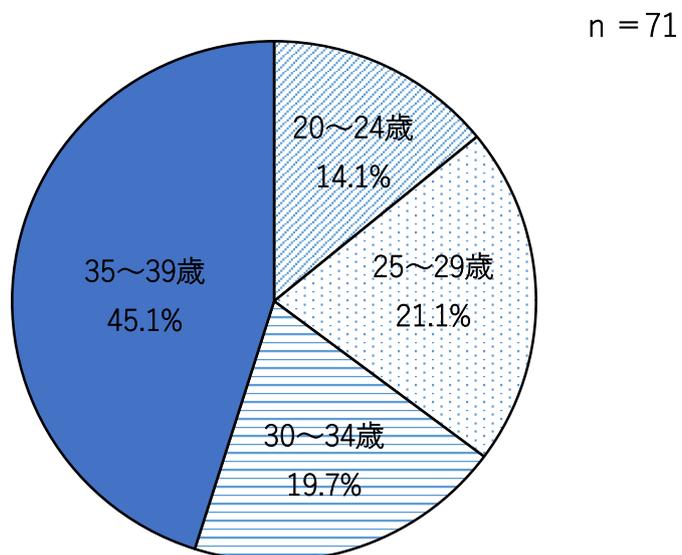
「男性」が45.1%で、「女性」が52.1%、「その他」が2.8%となっています。



問2 あなたの年齢をお答えください。

※令和6年4月1日現在の年齢でお答えください。(1つに〇)

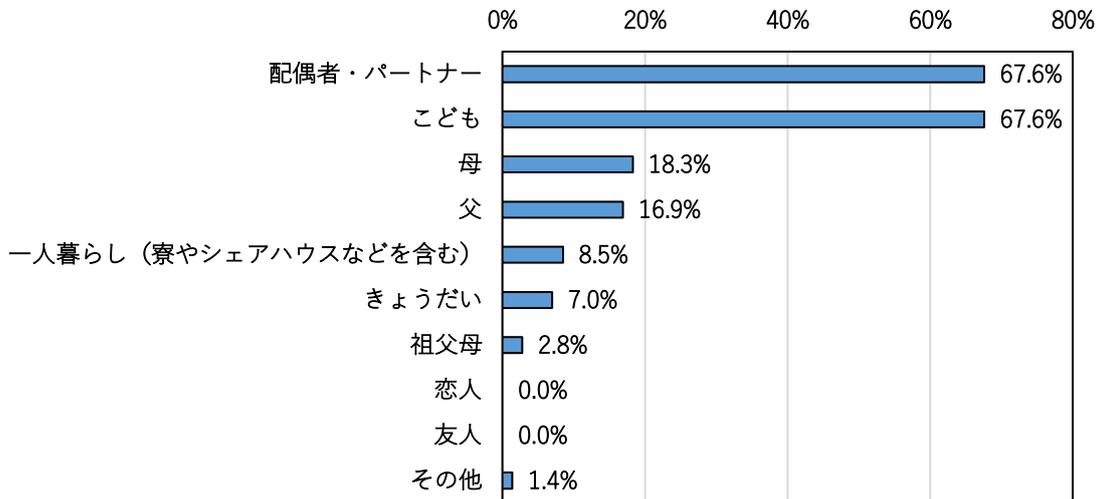
「35～39歳」が45.1%と最も高く、次いで「25～29歳」が21.1%、「30～34歳」が19.7%となっています。



問3 現在、あなたと同居している方をお答えください。(すべてに○)

「配偶者・パートナー」と「子ども」が67.6%と最も高く、「母」が18.3%となっています。

n = 71

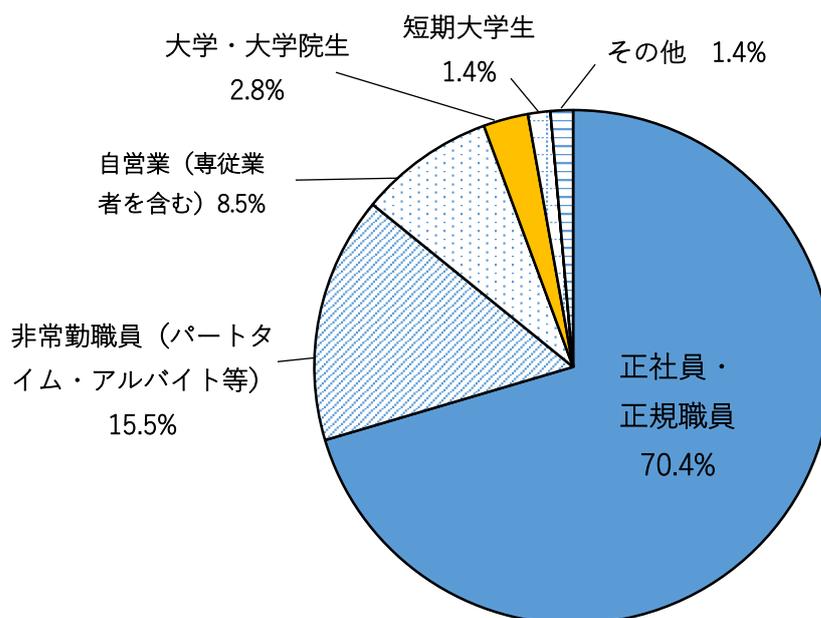


問4 あなたの現在の職業等をお答えください。(1つに○)

\*複数ある場合は、1週間のうち最も多くの時間を占めているものを選んでください。

「正社員・正規職員」が70.4%と最も高く、次いで「非常勤職員 (パートタイム・アルバイト等)」が15.5%、「自営業 (専従者を含む)」が8.5%、となっています。

n = 71

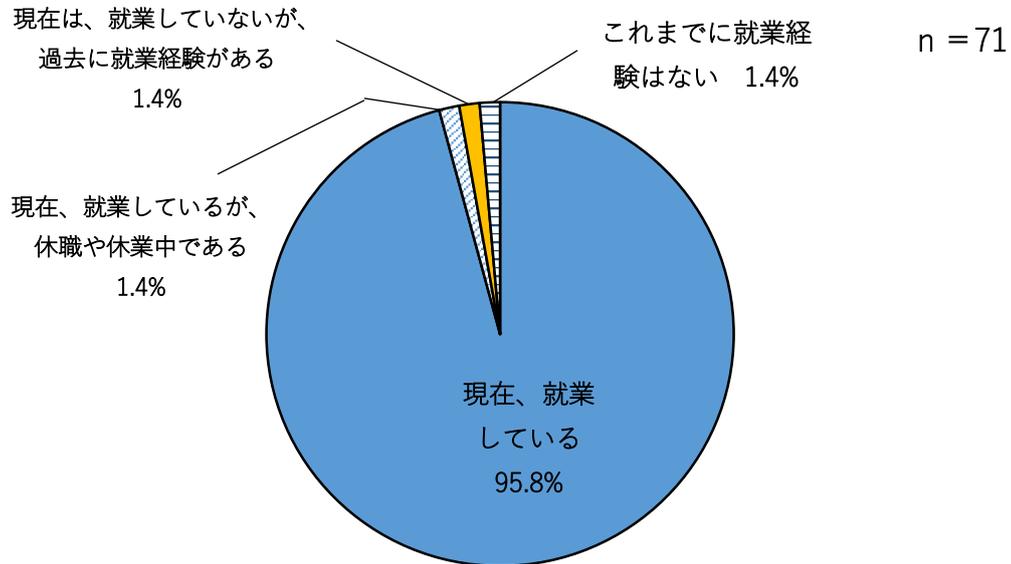


【その他】

○会社役員

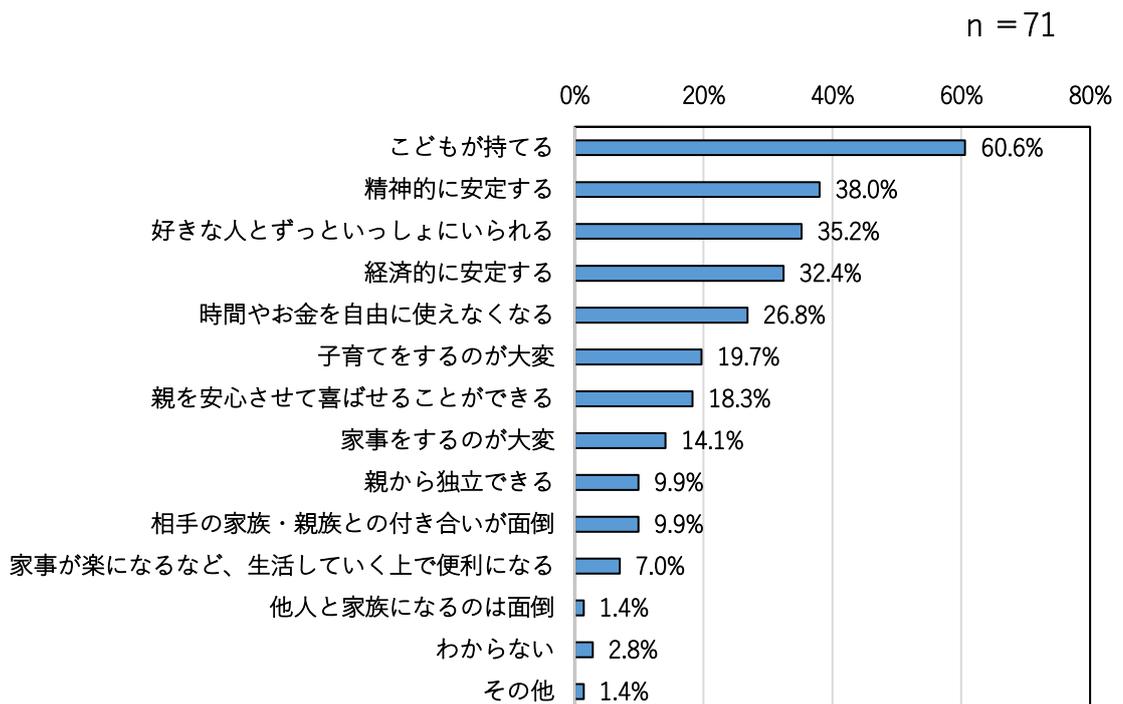
問5 あなたの就業経験についてお答えください。(パートタイム・アルバイト等を含む)  
(1つに○)

「現在、就業している」が95.8%、次いで「現在、就業しているが、休職や休業中である」「現在は、就業していないが、過去に就業経験がある」「これまでに就業経験はない」が1.4%となっています。



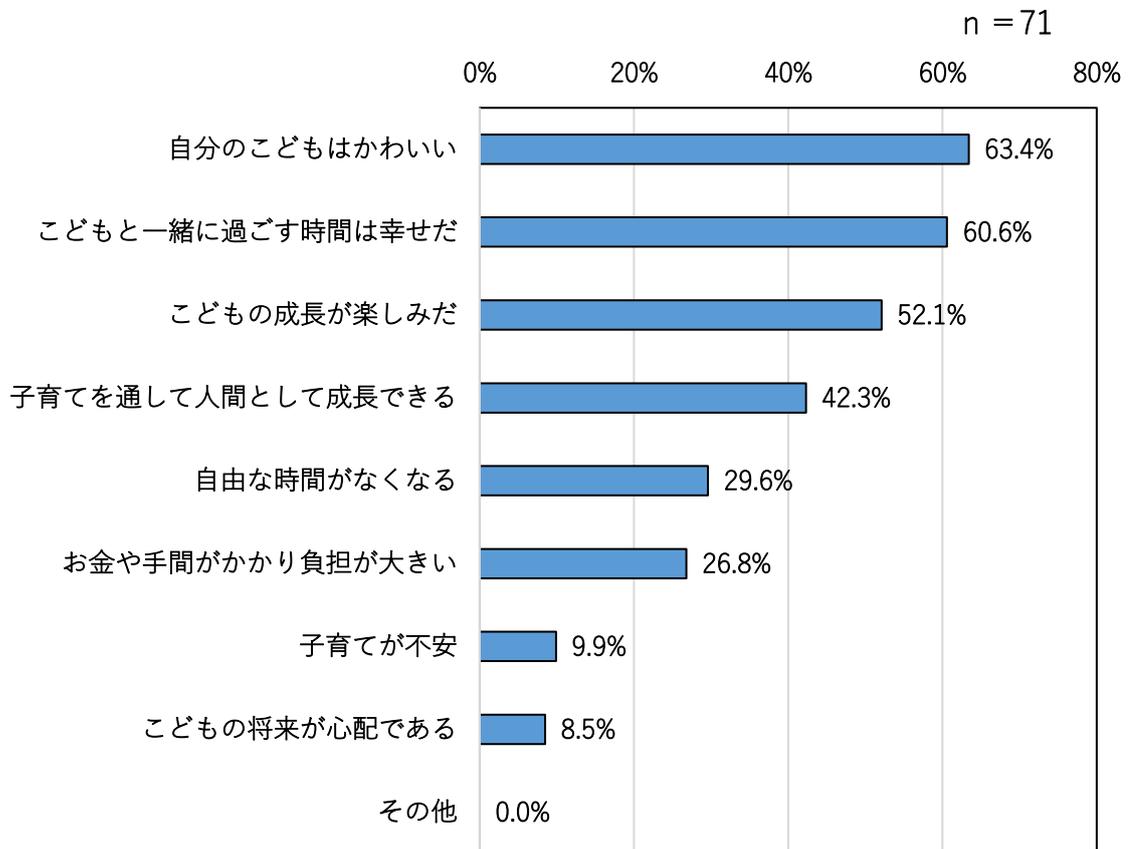
問6 あなたは、結婚にどんな考えを持っていますか。(上位3つまでに○)

「こどもが持てる」が60.6%と最も高く、次いで「精神的に安定する」が38%、「好きな人とずっといっしょにいられる」が35.2%となっています。



問7 あなたは、子どもを育てることにどんな考えを持っていますか。(3つまでに○)

「自分の子どもはかわいい」が63.4%と最も高く、次いで「子どもと一緒に過ごす時間は幸せだ」が60.6%、「子どもの成長が楽しみだ」が52.1%となっています。

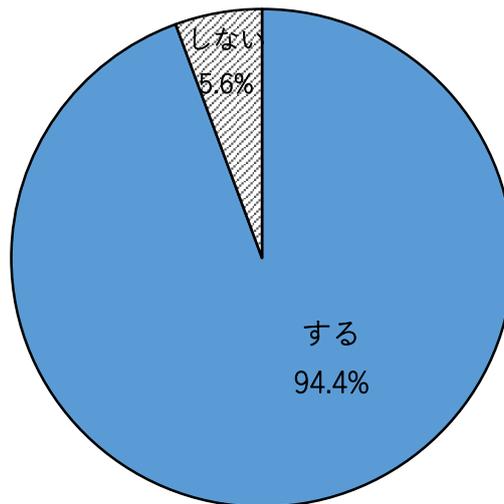


問8 将来（現在）について、あなたの考えはどちらですか。（1つに〇）

【結婚したら家事の分担を】

結婚後の家事分担のイメージは、「する」が94.4%、「しない」が5.6%となっています。

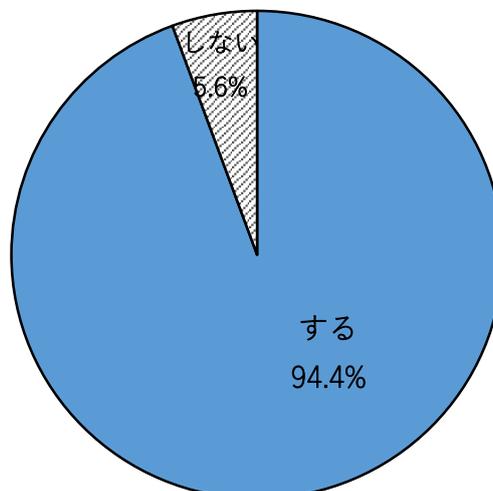
n = 71



【こどもが生まれたら育児の分担を】

育児の分担のイメージは、「する」が94.4%、「しない」が5.6%となっています。

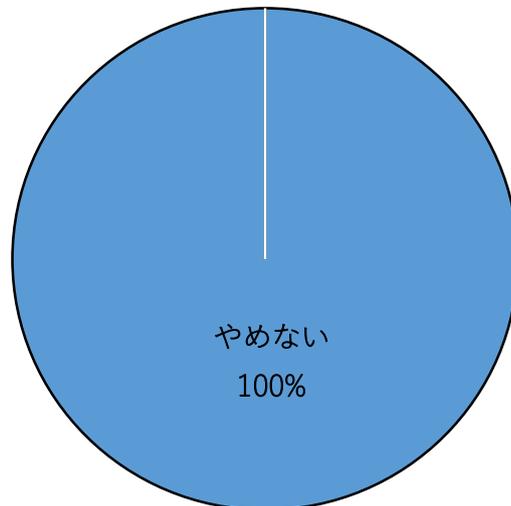
n = 71



【結婚したら仕事を】

結婚後の仕事のイメージは、「やめない」が100%、「やめる」が0%となっています。

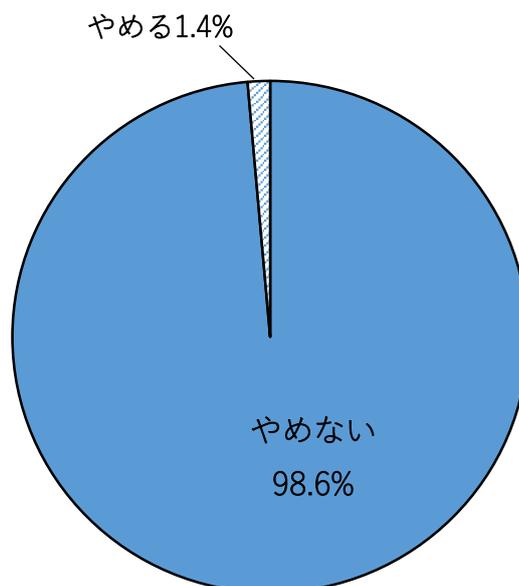
n = 71



【子どもが生まれたら仕事を】

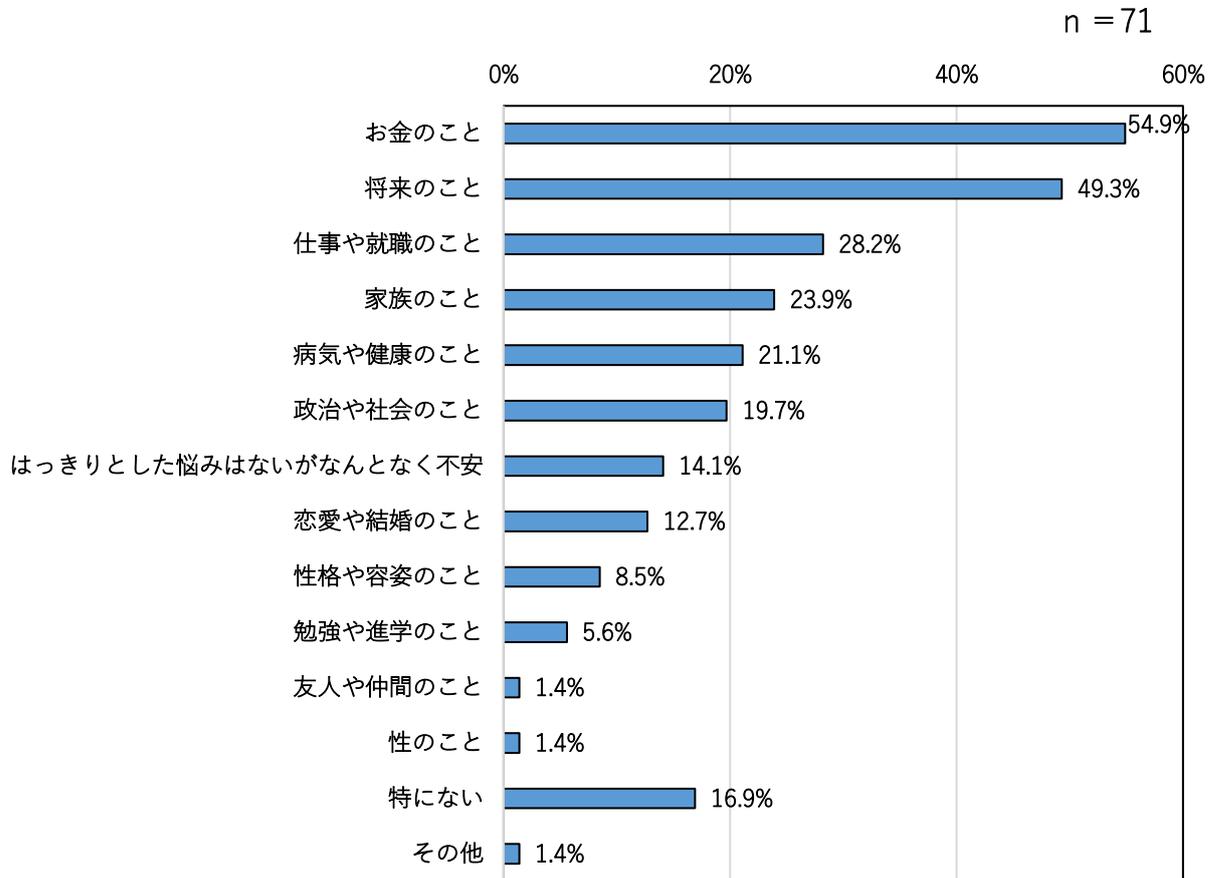
子どもが生まれた後の仕事のイメージは、「やめない」が98.6%、「やめる」が1.4%となっています。

n = 71



問9 あなたは、現在、困っていることや悩んでいることがありますか。(すべてに○)

「お金のこと」が54.9%と最も高く、次いで「将来のこと」が49.3%、「仕事や就職のこと」が28.2%となっています。

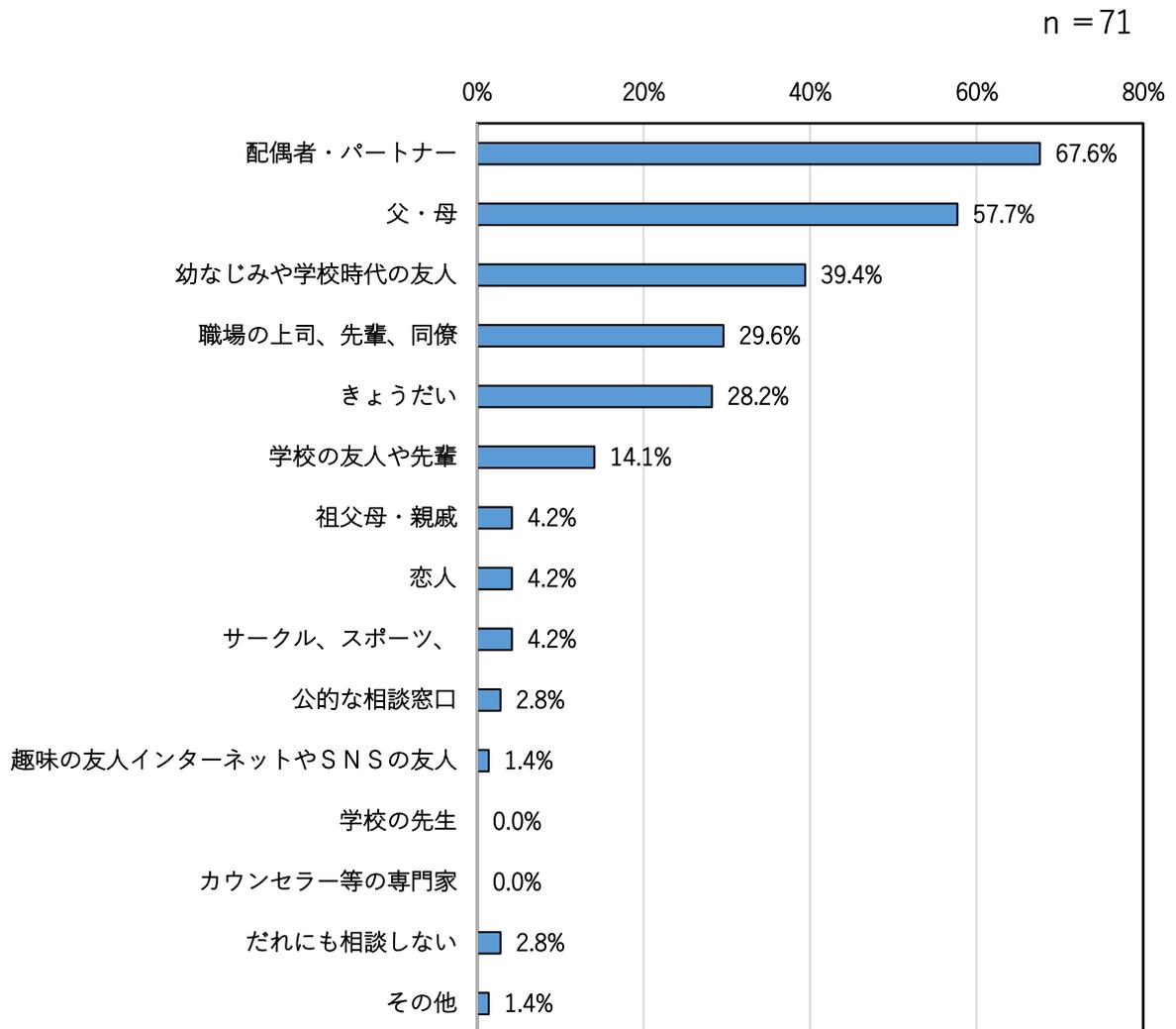


【その他】

○実家のこと

問 10 あなたは、悩みや心配ごとがあった場合、だれに相談しますか。(すべてに○)

「配偶者・パートナー」が67.6%と最も高く、次いで「父・母」が57.7%、「幼なじみや学校時代の友人」が39.4%となっています。



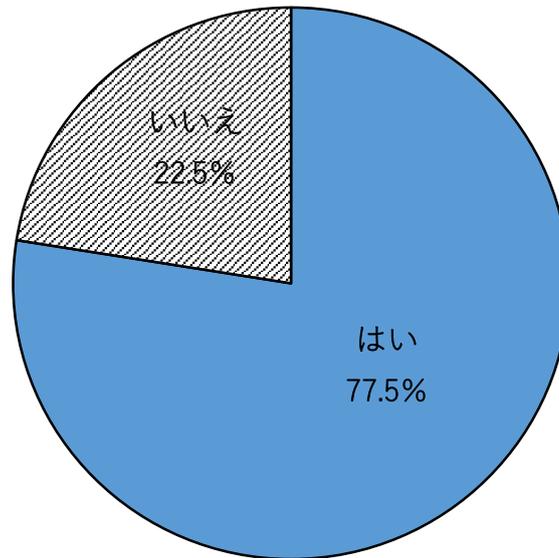
【その他】

○ママ友

問 11 あなたは自身が思い描くライフステージを送っていると感じていますか。または、夢に向かって生活をしていますか。(1つに○)

「はい」が77.5%で、「いいえ」が22.5%となっています。

n = 71



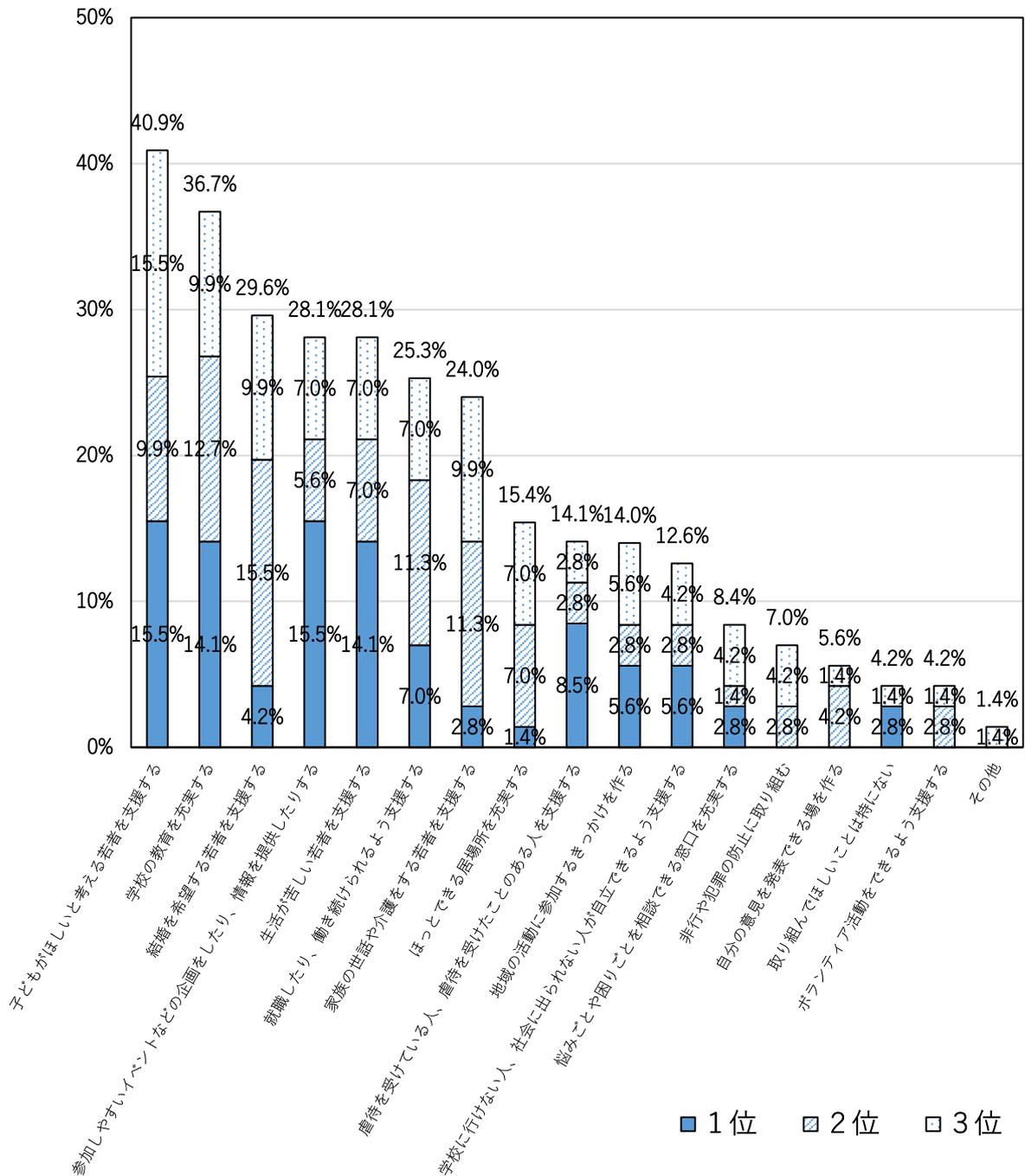
【また、「いいえ」を選んだ場合、こうなれば良いだろうと思うことがあればお答えください。】

- 物価高で困っている
- もっと収入があればと思う
- 生活にゆとりをもちたい
- やりたいことを持って生活してない
- 経済的な余裕がなく何事も上手くいかない
- 思った以上に子育てが大変で自由な時間が全然ない
- お金と時間があればいい
- 仕事が思ったのと違う
- もっと継続したキャリアを持ちたかった
- やりたいことが本当にできているかがわからない。子育てが難しく不安
- やりたい事が見つからないので、やりがいを見つけたい
- 周囲が結婚し、子どもを持つなかでそれが全てだとは思わないが自分にそんな未来があるのか不安になるときがある

問 12 あなたは、若者への支援について、丸亀市にどんなことに取り組んでほしいですか。（優先度の高いものから順に3つ選んでください）

「子どもがほしいと考える若者を支援する」が40.9%と最も高く、次いで「学校の教育を充実する」が36.7%、「結婚を希望する若者を支援する」が29.6%となっています。

n = 71



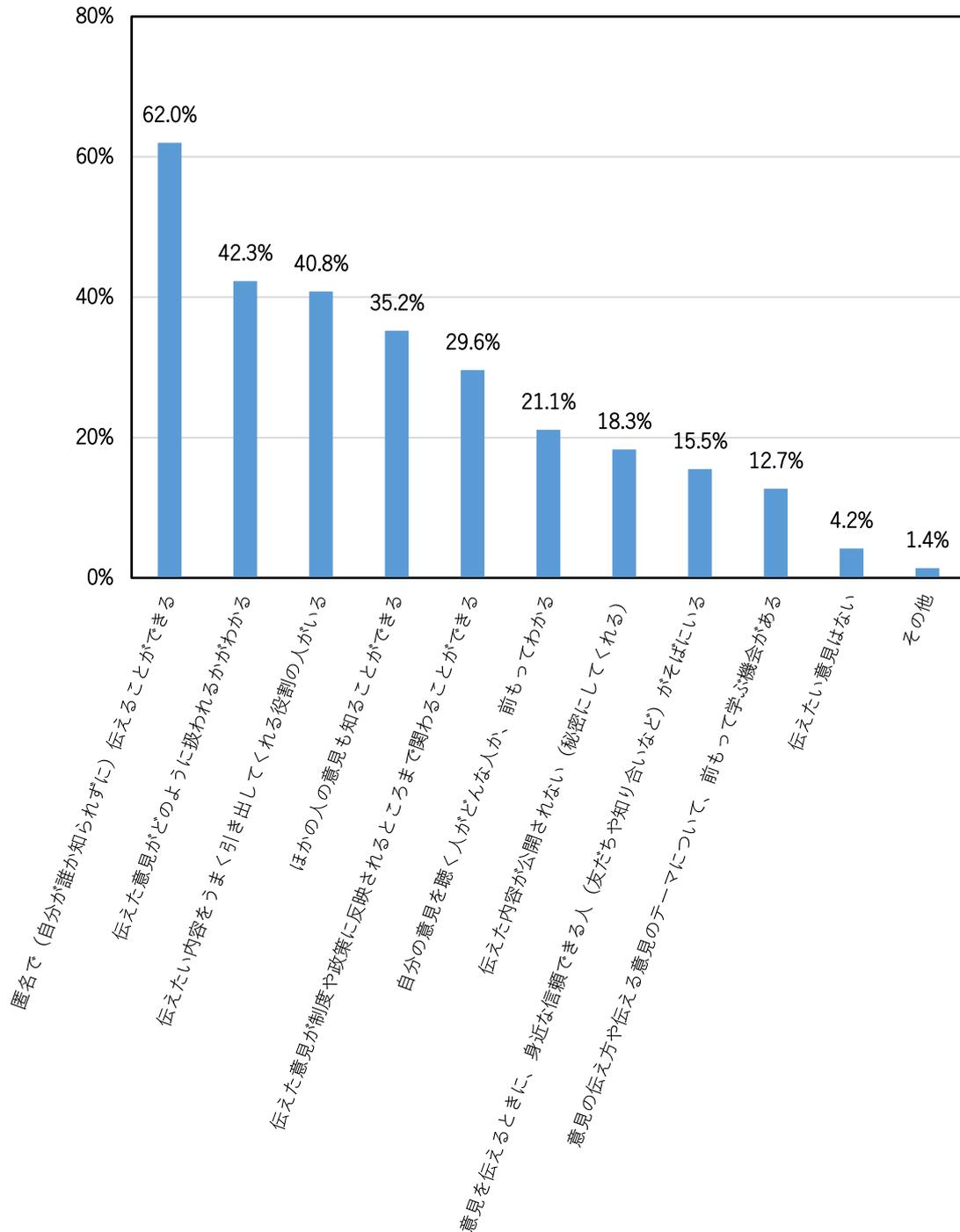
【その他】

- 少子化対策が日本を救うと思うから
- 室内遊びができる施設が少ないので、皆が集中するから利用しにくい
- 非課税世帯には給付金の給付があるが、普通に仕事をして税金を納めている人には還元されてない
- 独自の政策として減税に取り組む活動をしてほしい

問 13 あなたは、どんな工夫やルールがあれば、丸亀市に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。(すべてに○)

「匿名で（自分が誰か知られずに）伝えることができる」が 62.0%と最も高く、次いで「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」が 42.3%、「伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる」が 40.8%となっています。

n=71



【その他】

- 市議会など生配信する

問 14 最後に、若者への支援についてご意見がありましたら、自由にご記入ください。  
(自由記述)

●経済的支援について

内容
シルバー民主主義の是正。若者の可処分所得の増加
新築住宅の購入に補助金支給があれば良かった
子どもがある世帯は夫婦に給与があっても厳しい生活状況です。物価高騰が続く以上、若者世帯や学生世帯に支援を願います。非課税世帯が厳しいのと同じ状況です
外国人や生活保護受給者の支援ばかりでなく、まずは日本人や働いている人から支援する。もう今の日本は、他に手を回すほど豊かではないので、まずは日本人ファーストからしてほしい。国がしないなら、まずは市政から。よろしくお願いします

●幼稚園・保育所・認定こども園について

内容
2人目のこどもがほしいと考えているが、育休手当が1年間しか出ないため上の子の保育料を稼ぐためにも、下の子が0歳のうちに保育園に入れて働きに出なくてはならない。上の子の時も1歳児クラスから入れてあげたかったが、上の子は4月生まれで最も募集人数が多い4月に1歳児クラスに入れようと思ったら丸1年近く無給期間があり、4月に0歳児クラスに入れるしかなかった。こどもが幼いうちに親と引き離され情緒がおかしくなっていたので、なんで保育料の無償化は3歳児クラスからなんだろうと思った。年功序列の会社に勤めているため20代30代のうちは手取りが20万を切っており、共働きせざるを得ないのに保育料くらい無償にしてほしい
子育て支援をもう少し充実させてほしい。保育料を第2子半額なのはありがたいのですが、第1子が卒園したら満額になるのは苦しい

●子育て支援について（その他）

内容
若者が結婚しない、子どもを持たないのは経済的な理由とよく言われるが、きちんと考えている人はそれだけが理由ではない。経済的に困っていても結婚する人はするし何も考えずに子どもを持つ人もいる。どんな選択をしてもみんなが尊重され、生きやすい社会になれば良いと思う。現に支援を必要としているわけではないが一部に偏った生活支援はやめてほしい
周りの市に比べれば子育てしやすい環境ではあると思うが、明石市のように大胆な子育て政策を行えば人口や雇用も増え、丸亀市がもっと繁栄するのではないかと思う
こどもが小さい家庭への支援、こどもが欲しい方への支援をすれば移住者が増える。移住者が増えれば、税金もそっちへ回せると思う

●若者への支援について

内容
仕事の支援が大切
お金を与えるのではなく、どんな状況であっても働くことができる、働く意欲が持てるよう支援してほしい
もっと給料を上げて生活を充実させてほしい
あまりにも支援がなさすぎる
若者に媚びすぎず若者のための政策をしっかりと考えていければいいですね
高齢者のことも大事だけど、未来ある若者が楽しく人生を送れるように、若者支援も広げてください

●まちづくり等について

内容
丸亀市に住みたい、働きたいと思えるようなまちづくりをこれからも継続して頂きたい！
これからの日本の可能性が見えるようにしてほしい